

科目名 (科目番号)	臨床医学総論 (腎・泌尿器学) (112271)	教員名 篠田 俊雄	学科等	医療技術	必修	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー		木3	B209研究室	
授業概要	種々の腎疾患と血液浄化法の基礎について学ぶ。講義ではまずネフロン構成や糸球体濾過と尿細管再吸収や腎の内分泌機能など基本的な腎の生理機能について学び、次に糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎、腎硬化症、多発性嚢胞腎および泌尿器疾患など主要な病態、また診断と治療について学ぶ。急性腎不全、慢性腎不全または維持透析患者で見られる症候と検査値異常との関係について学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	腎臓の解剖と生理機能 I	腎臓の解剖・微細構造について理解する。				
	2	腎臓の解剖と生理機能 II	糸球体および尿細管の生理機能について理解する。				
	3	腎疾患の病因、徴候	腎臓の生理機能が障害された状態である腎疾患の病因と徴候を理解する。				
	4	主な腎疾患 I	原発性糸球体腎炎(急性および慢性糸球体腎炎など)の徴候と経過、治療について理解する。				
	5	主な腎疾患 II	続発性糸球体腎炎(糖尿病性腎症、アミロイド腎など)の徴候と経過、治療について理解する。				
	6	主な腎疾患 III	尿細管・間質性疾患(急性尿細管・間質性腎炎、尿細管アシドーシスなど)の徴候と経過、治療などについて理解する。				
	7	その他腎尿路疾患	尿路感染症、腎盂炎、腎・尿路結石などの徴候と経過、治療について概略を理解する。				
	8	腎不全の病態 I	急性腎不全の分類およびその病態と治療を理解する。				
	9	腎不全の病態 II	慢性腎不全および慢性腎臓病の病態と治療についてを理解する。				
	10	慢性腎不全患者と透析療法	慢性腎不全患者の多くは人工透析療法を受けているが、その導入基準などについて理解する。				
	11	維持透析患者の合併症	維持透析患者に生じる合併症とその検査値異常、予防法、治療法を理解する。				
	12	透析導入患者の主要な原疾患	透析導入患者からみた慢性腎不全患者の動向(糖尿病性腎症の増加など)について理解する。				
	13	腎疾患に伴う検査 I (検体)	腎・泌尿器疾患では血尿、蛋白尿、電解質異常などが見られることから血液・生化学的検査について理解する。				
	14	腎疾患に伴う検査 II (画像)	腎・泌尿器疾患では検体検査の他に、X線検査や超音波検査が有用であることを理解する。				
15	まとめ	腎・泌尿器疾患と病態および腎透析療法についてまとめる。					
成績評価の方法・基準	期末試験(100%)						
教科書	臨床工学技士標準テキスト	小野哲章			金原出版		
参考図書	新体系看護学全書7 腎・泌尿器 透析療法パーフェクトガイド改訂2版	山田 明、東原英二、 斉藤しのぶ編 篠田俊雄、萩原千鶴子			メテカルフレンド社 学研メディカル秀潤社		
教員からのメッセージ	教科書で予習し、配布資料のポイントを中心に復習することにより学習効率が向上します。						